

Dell S2417DG モニター ユーザーズ ガイド

モデル : S2417DG
規定モデル : S2417DGb



注、注意および警告



注：「注」は、コンピューターをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。



注意：「注意」は指示に従わなければ、ハードウェアが故障する危険性、またはデータが消失する危険性を示しています。



警告：「警告」は物件損害、人的被害または死亡の危険性を表します。

著作権 © 2016 Dell Inc. 複製を禁ず。

本製品は、米国および国際著作権および知的所有権により保護されています。Dell™ および Dell ロゴは米国およびその他の司法管轄区における Dell Inc. の商標です。本書に記載されるその他の記号および商品名は、各社の商標です。

目次


製品の特徴	5
パッケージの内容	5
製品の特徴	6
部品とコントロールの確認	7
モニター仕様	11
プラグアンドプレイ機能	17
ユニバーサル シリアルバス (USB) インターフェース	18
LCD モニター品質とピクセルポリシー	20
保守のガイドライン	20
モニターのセットアップ	21
スタンドを取り付ける	21
モニターを接続する	23
ケーブルを調整する	25
モニタースタンドを取り外す	25
壁取り付け (別売り)	26
モニターの操作	27
モニターを電源オンにする	27
前面パネルのコントロールを使う	27


オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用	29
最大解像度を設定する	36
傾け、旋回させ、垂直に伸ばす	37
モニターの回転	38
システムの「ディスプレイ回転設定」の調整	39
問題を解決する	40
自己テスト	40
内蔵診断	41
よくある問題	42
製品特有の問題	44
ユニバーサルシリアルバス (USB) 特有の問題	45
付録	46
米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に 関する情報	46
Dell へのお問い合わせ	46

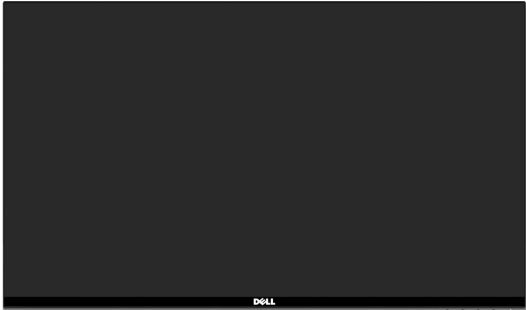

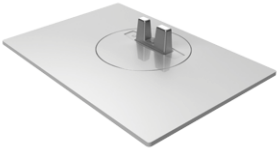
製品の特徴

パッケージの内容

モニターには、以下に示すコンポーネントがすべて付属しています。コンポーネントがすべて揃っているかを確認し、コンポーネントが足りないときは [Dell へのお問い合わせ](#)。

 **注：**一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能またはメディアには、特定の国で使用できないものもあります。

 **注：**その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

	モニター
	スタンドライザ
	スタンドベース

	<p>電源ケーブル（国により異なります）</p>
	<p>DP ケーブル</p>
	<p>USB 3.0 アップストリーム ケーブル（モニターの USB ポートを有効にします）</p>
	<ul style="list-style-type: none"> • ドライバとマニュアルメディア • クイックセットアップガイド • 安全、環境および規制情報

製品の特徴

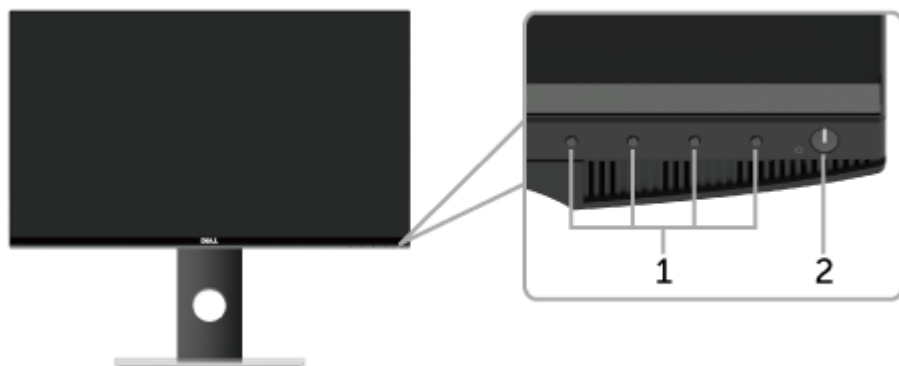
Dell S2417DG フラットパネルディスプレイにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ（TFT）、液晶ディスプレイ（LCD）およびLEDバックライトが搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています：

- 60.47 cm（23.8 インチ）表示可能領域（対角で測定）。
解像度：フルスクリーン対応または低解像度で、DisplayPort および HDMI により最大 2560 x 1440 まで対応します。
- 144 Hz（オーバークロックで 165 Hz）超高速リフレッシュレートおよび 1 ミリ秒の高速応答を実現する Nvidia G-Sync 対応および 3D Vision Ready モニター。
- NTSC の 72% の色域。
- チルト、スイベル、ピボット、高さ調整機能。
- 取り外し可能なスタンドと VESA™（ビデオエレクトロニクス規格協会）100 mm 取り付け穴で柔軟な取付が可能。
- DisplayPort および HDMI でデジタル接続。
- USB アップストリームポート x 1 個および USB ダウンストリームポート x 4 個装備。
- システムでサポートされている場合、プラグアンドプレイ機能。


- オンスクリーン ディスプレイ (OSD) 調整で、セットアップと画面の最適化が容易。
- カラーモードでは FPS (ファーストパーソン・シューティングゲーム)、RTS (リアルタイムストラテジーゲーム)、RPG (ロールプレイングゲーム) など、別のゲームモードも選択できます。
- ソフトウェアとマニュアルメディアには、情報ファイル (INF)、画像カラーマッチングファイル (ICM)、および製品マニュアルが含まれています。
- セキュリティ ロック スロット。
- スタンドロック。
- パネルのみ無ヒ素ガラスかつ無水銀です。
- スリープモード時には 0.5 W スタンバイ電源になります。
- 電源ゲージはモニターが消費している電力レベルをリアルタイムで見ることができます。
- ちらつき防止ディスプレイ用バックライト アナログ抑制。

部品とコントロールの確認

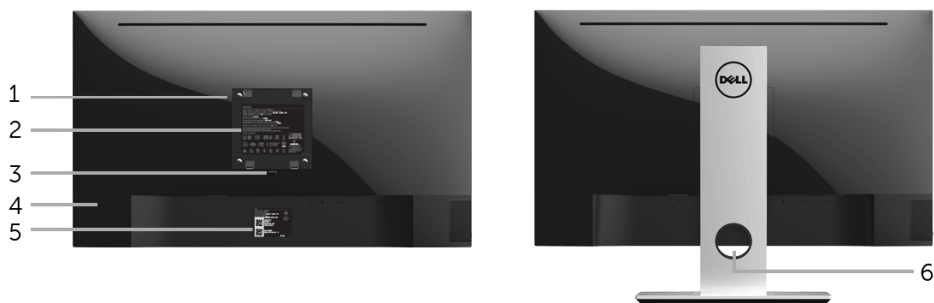
正面図



ラベル	説明
1	機能ボタン (詳細は、 モニターの操作 を参照してください)
2	電源オン/オフ ボタン (LED インジケータ付き)

 **注:** スクリーンの縁に光沢がある場合は、周囲の照明や明るすぎる面に反射して映像が見にくくなる場合がありますので、設置場所に配慮してください。

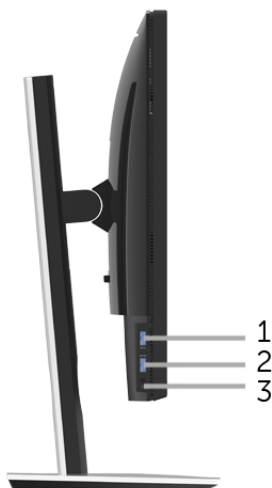
背面図



背面図（モニターのスタンド付き）

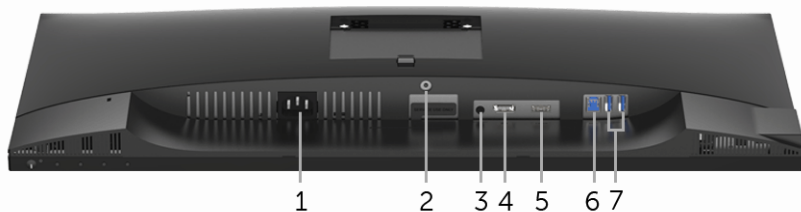
ラベル	説明	使用
1	VESA 取り付け穴（100 mm x 100 mm - 接続された VESA カバーの背面）	VESA 互換の壁取付キットを使う壁取付モニター（100 mm x 100 mm）。
2	規制ラベル	規制承認を表示します。
3	スタンドリリースボタン	スタンドをモニターから外します。
4	セキュリティ ロックスロット	セキュリティ ロックでモニターを固定します（セキュリティ ロックは含まれません）。
5	バーコード シリアル番号ラベル	技術サポートを受けるには Dell に連絡してください。
6	ケーブル管理スロット	ケーブルをスロットに通してケーブル類を整理するために使います。

側面図



ラベル	説明	使用
1	USB 3.0 ポート	USB デバイスを接続してください。 注：このポートを使用するには、USB ケーブルでモニターの USB アップストリーム ポートとコンピューターを接続する必要があります。
2	PowerShare 付き USB 3.0 ポート	USB デバイスを接続してください（高速充電対応）。
3	ヘッドフォン出力ジャック	ヘッドフォンを接続します。

底面図



モニタースタンドなし底面図

ラベル	説明	使用
1	電源ケーブルコネクタ	電源ケーブルを接続してください（モニターに付属）。
2	スタンドのロック機能	M3 x 6 mm ネジを使ってスタンドをモニターにロックします（ネジは含まれていません）。
3	Line-out ポート	スピーカーに接続してください。 注： このポートはヘッドフォンには対応していません。
4	DisplayPort	コンピューターに DP ケーブルを接続してください（モニターに付属）。
5	HDMI ポート	コンピューターに HDMI ケーブルを接続してください。
6	USB アップストリームポート	USB ケーブル（モニターに付属）をこのポートとコンピューター繋ぎ、モニターの USB ポートを有効にします。
7	USB 3.0 ポート (2)	USB デバイスを接続してください。 注： このポートを使用するには、USB ケーブルでモニターの USB アップストリームポートとコンピューターを接続する必要があります。

モニター仕様

フラットパネル仕様

モデル	S2417DG
スクリーンタイプ	有効マトリックス - TFT LCD
パネルテクノロジー	TN
アスペクト比	16:9
表示可能画像	
対角	604.7 mm (23.8 インチ)
水平、アクティブエリア	526.85 mm (20.74 インチ)
垂直、アクティブエリア	296.35 mm (11.67 インチ)
エリア	156131.99 mm ² (242.04 インチ ²)
ピクセル ピッチ	0.2058 mm x 0.2058 mm
ピクセル / インチ (PPI)	123
表示角度	160° (垂直) 標準 170° (水平) 標準
輝度	350 cd/m (標準)
コントラスト比	1000 対 1 (標準)
ディスプレイ スクリーン コーティング	硬度 3H の抗グレア
バックライト	LED エッジライト方式
応答時間 (標準)	1 ms グレイ - グレイ
色の深さ	16.7 百万色
色域	72%* (CIE1931)
内蔵デバイス	<ul style="list-style-type: none">• USB 3.0 超高速ハブ (1 x USB 3.0 アップストリームポート付)• 4 x USB 3.0 ダウンストリームポート (充電に対応する1個のポートを含みます)
接続性	<ul style="list-style-type: none">• 1 x DP 1.2• 1 x HDMI 1.4• 1 x USB 3.0 アップストリームポート - 底面• 2 x USB 3.0 ポート - 側面• 2 x USB 3.0 ポート - 底面• 1 x ヘッドフォン出力ジャック - 側面• 1 x オーディオ出力ジャック - 底面

調整	
高さ調整スタンド	0 から 130 mm
傾き	-5° ~ 21°
旋回	-45° ~ 45°
ピボット	-90° ~ 90°
Dell Display Manager 対応	いいえ
セキュリティ	セキュリティ ロックスロット (ケーブルロックは別売りです)

* 色域 (標準) は、CIE 1976 (82%) および CIE1931 (72%) テスト基準に基づいています。

解像度仕様

モデル	S2417DG
水平走査幅	30 kHz ~ 160 kHz (自動)
垂直走査幅	30 Hz ~ 150 Hz (自動) オーバークロックで 165 Hz
事前設定の最高解像度	165 Hz で 2560 X 1440 (オーバークロック済み)

ビデオのサポートモード

モデル	S2417DG
ビデオディスプレイ機能 (HDMI & DP 再生)	480p、480i、576p、720p、1080p、576i、1080i、1080p、QHD

事前設定ディスプレイ モード


HDMI ディスプレイ モード

ディスプレイ モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
IBM VGA、640 x 480p	31.5	60	25.2	-/-
VESA、720 x 480p	29.83	60	26.25	+/-
VESA、720 x 576p	29.55	50	26	+/-
VESA、800 x 600p	37.88	60	40	+/+
VESA、1024 x 768p	48.36	60	65	-/-
HDTV、1280 x 720p	37.5	50	74.25	+/+

HDTV、1280 x 720p	45	60	74.25	+/+
HDTV、1920 x 1080p	55.6	50	141.5	-/+
HDTV、1920 x 1080p	67.5	60	148.5	+/+
VESA、2560 x 1440p	88.8	60	241.5	+/-

DP ディスプレイ モード

ディスプレイ モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
VESA、640 x 480	31.5	60	25.2	-/-
VESA、800 x 600	37.88	60	40	+/+
VESA、1024 x 768	48.36	60	65	-/-
VESA、2560 x 1440	88.8	60	241.5	+/-
VESA、2560 x 1440	127.4	85	346.5	+/-
VESA、2560 x 1440	150.9	100	410.5	+/-
VESA、2560 x 1440	182.9	120	497.75	+/-
VESA、2560 x 1440	209.5	144	569.75	+/+
VESA、2560 x 1440	34.9	24	95	+/-
VESA、2560 x 1440	232.05	150	612.61	+/-
VESA、2560 x 1440	240.40	155	634.66	+/-
VESA、2560 x 1440	240.64	160	635.28	+/+
VESA、2560 x 1440	240.74	165	635.54	+/+

 **注：**このモニターは、NVIDIA G-Sync および NVIDIA 3D Vision Ready に対応しています。

お使いの NVIDIA グラフィックカードが G-SYNC 機能に対応しているかどうかを確認するには、<http://www.geforce.com> をご覧ください。

電氣的仕様

モデル	S2417DG
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none"> • HDMI 1.4、各差動線路毎に 600 mV、作動ペアあたり 100 ohm 入カインピーダンス • DisplayPort 1.2、各差動線路毎に 600 mV、作動ペアあたり 100 ohm 入カインピーダンス
同期入力信号	個別水平および垂直同期、電極フリー TTL レベル、SOG (複合同期オン グリーン)
AC 入力電圧 / 周波数 / 電流	100 VAC から 240 VAC / 50 Hz または 60 Hz \pm 3 Hz / 1.5 A (標準)
インラッシュ電流	<ul style="list-style-type: none"> • 120 V : 30 A (最大) (0°C で) (コールドスタート) • 220 V : 60 A (最大) (0°C で) (コールドスタート)

物理特性

モデル	S2417DG
信号ケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none">• デジタル : HDMI、19 ピン (ケーブルは含まず)• デジタル : DisplayPort、20 ピン• USB : USB、9 ピン
寸法 (スタンド付き)	
最高 (引き伸ばし時)	493.9 mm (19.44 インチ)
最高 (圧縮)	363.9 mm (14.33 インチ)
幅	540.4 mm (21.28 インチ)
奥行き	180.0 mm (7.09 インチ)
寸法 (スタンドなし)	
高さ	322.7 mm (12.70 インチ)
幅	540.4 mm (21.28 インチ)
奥行き	55.8 mm (2.20 インチ)
スタンド寸法	
最高 (引き伸ばし時)	400.8 mm (14.78 インチ)
最高 (圧縮)	354.4 mm (13.95 インチ)
幅	242.6 mm (9.55 インチ)
奥行き	180.0 mm (7.09 インチ)
重量	
重さ (パッケージ含む)	8.23 kg (18.11 lb)
重さ (スタンド アセンブリとケーブルを含む)	6.09 kg (13.40 lb)
重さ (スタンド アセンブリなし) (壁取付または VESA 取付用 - ケーブルなし)	3.84 kg (8.45 lb)
スタンド アセンブリの重さ	1.93 kg (4.25 lb)
フロント フレーム (ツヤあり)	黒フレーム - 30 グロス単位 (最大)

環境特性

モデル	S2417DG
準拠規格	
<ul style="list-style-type: none"> RoHS 準拠 パネルのみ無ヒ素ガラスかつ無水銀です 	
温度	
運転時	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> ストレージ: -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F) 輸送時: -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
湿度	
運転時	10% ~ 80% (結露しないこと)
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> ストレージ: 5% ~ 90% (結露しないこと) 輸送時: 5% ~ 90% (結露しないこと)
高度	
運転時	5,000 m (16,404 ft) (最大)
非運転時	12,192 m (40,000 ft) (最大)
熱発散	<ul style="list-style-type: none"> 249.1 BTU/時 (最大) 112.6 BTU/時 (標準)

電源管理モード

VESA DPM™ 準拠ディスプレイカードまたは PC 上でインストールしたソフトウェアを使った場合、モニターは、未使用時に、自動的に電源消費の省力を行います。これを、「省電力モード」* と呼びます。コンピューターがキーボード、マウス、またはその他の入力デバイスから入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は、この自動省電力機能の電源消費と信号を表したものです。

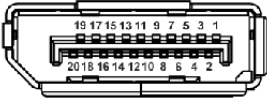
VESA モード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジケータ	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	白色	73 W (最大)** 33 W (標準)
無効モード	無効	無効	空白	白色 (点滅)	0.5 W 以下
スイッチを切る	-	-	-	オフ	0.3 W 以下

* オフモードでのゼロ電源消費は、モニターからのメインケーブルを外してはじめて、有効になります。

** 最大消費電力は最大輝度および USB と積極的な測定され。

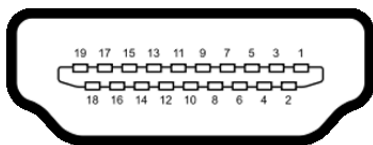
ピン割当

DisplayPort コネクタ



ピン数	接続した信号ケーブルの 20ピン側
1	ML0(p)
2	GND
3	ML0(n)
4	ML1(p)
5	GND
6	ML1(n)
7	ML2(p)
8	GND
9	ML2(n)
10	ML3(p)
11	GND
12	ML3(n)
13	GND
14	GND
15	AUX(p)
16	GND
17	AUX(n)
18	GND
19	Re-PWR
20	+3.3 V DP_PWR

HDMI コネクタ



ピン数	接続した信号ケーブルの 19 ピン側
1	TMDS データ 2+
2	TMDS データ 2 シールド
3	TMDS データ 2-
4	TMDS データ 1+
5	TMDS データ 1 シールド
6	TMDS データ 1-
7	TMDS データ 0+
8	TMDS データ 0 シールド
9	TMDS データ 0-
10	TMDS クロック +
11	TMDS クロックシールド
12	TMDS クロック -
13	CEC
14	予約済み (デバイスの N.C.)
15	DDC クロック信号 (SCL)
16	DDC データ (SDA)
17	DDC/CEC 接地
18	+5V 電源
19	ホットプラグ検出

プラグアンドプレイ機能

プラグアンドプレイ互換システムで、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイ データ チャンネル (DDC) プロトコルを使って、コンピューターシステムに拡張ディスプレイ特定データ (EDID) を自動的に提供するため、システムが、自己設定により、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

ユニバーサル シリアル バス (USB) インターフェース

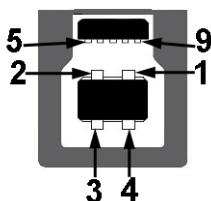
本項では、モニターで使用できる USB ポートについて説明します。

 **注：**このモニターは Super-Speed USB 3.0 互換です。

転送速度	データ率	電源消費 *
Super-speed	5 Gbps	4.5 W (最大、各ポート)
高速	480 Mbps	4.5 W (最大、各ポート)
全速度	12 Mbps	4.5 W (最大、各ポート)

* USB ダウンストリーム ポートで最大 2 A ( 稲妻アイコンのポート) BC1.2 対応デバイスまたは標準の USB デバイス

USB アップストリームコネクタ




ピン数	9 ピン (コネクタの側面に表示)
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSTX-
6	SSTX+
7	GND
8	SSRX-
9	SSRX+

USB ダウンストリームコネクタ



ピン数	9ピン（コネクタの側面に表示）
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSRX-
6	SSRX+
7	GND
8	SSTX-
9	SSTX+

USB ポート

- 1 アップストリーム - 底面
- 2 ダウンストリーム - 底面
- 2 ダウンストリーム - 側面
- 充電ポート -  稲妻アイコンがついたポート。BC1.2 互換機器使用時に高速充電に対応。



注：USB 3.0 機能には USB 3.0 対応のコンピューターが必要です。



注：モニターの USB インターフェイスは、モニターがオンのとき、または省電力モードに入っているときにのみ作動します。モニターをオフにしてから再びオンにすると、接続された周辺機器は数秒後に通常の機能を回復します。

LCD モニター品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。見つけにくく、表示品質および使い勝手に影響しません。Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート (<http://www.dell.com/support/monitors>) を参照してください。

保守のガイドライン

モニターを洗淨する



注意：モニターの洗淨前には、**安全指示**を読み、その指示に従ってください。

警告：モニターの洗淨前には、電源コンセントからモニター電源ケーブルを外してください。

最高の性能を引き出すために、モニターを開梱、洗淨、または操作している間、以下のリストの指示に従ってください：

- 静電気防止スクリーンを洗淨するには、柔らかい、きれいな布を水で軽く湿らせてください。できれば、特殊スクリーン洗淨ティッシュまたは静電気防止コーティングに適して溶液を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、または圧縮空気は使用しないでください。
- むるま湯で軽く湿らせた布を使用して、モニターを洗淨します。合成洗剤によりモニターの乳白色のフィルムがはがれることがあるため、合成洗剤の使用は避けてください。
- モニターの梱包を開けている間に白いパウダーにお気づきになりましたら、布で拭き取ってください。
- 暗いプラスチックは、明るいモニターより白いカフマークを削り、表示するため、モニターの取り扱いには注意してください。
- モニターの画像品質を最高の状態に保つために、スクリーンセーバーを作動し、使用しないときはモニターの電源をオフにしてください。

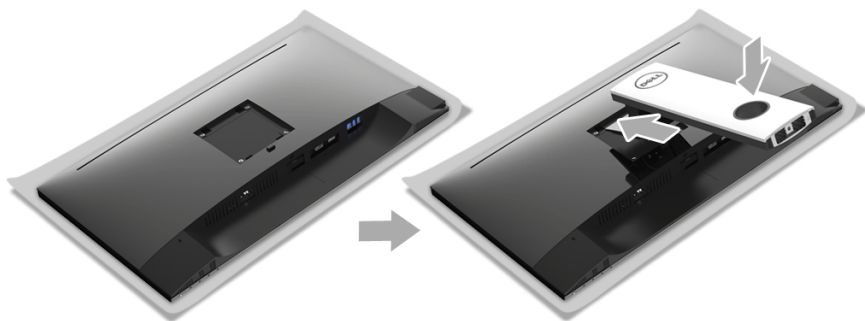
モニターのセットアップ

スタンドを取り付ける

- 注：モニターを工場から出荷するときは、スタンドを取外します。
- 注：これはスタンド付モニターに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

モニタースタンドを取り付けるには：

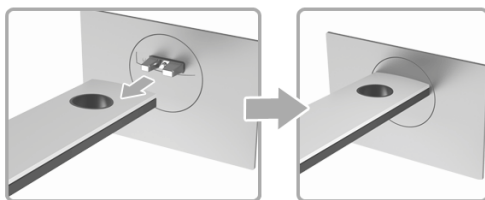
- 1 カバーを外し、その上にモニターを置いてください。
- 2 モニター背面の溝にスタンド上部の2つのつまみを挿入します。
- 3 スタンドを押して、はめ込んでください。



- 4 三角印が付いたスタンドベースを ▲ 上向きに持ちます。次に、スタンドベースの突起部分とスタンドのスロットを合わせます。



- 5 スタンドベースの突起部分がスタンドのスロットにしっかり収まるように挿入します。



- 6 ネジ用ハンドルを持ち上げて、右に回します。



- 7 ネジをしっかりと締めたら、ネジ用ハンドルを元の位置に戻してください。

モニターを接続する



警告： このセクションで手続きをはじめる前に、**安全指示**に従ってください。



注： ケーブルを接続する前に、ケーブルスロットにケーブルを通して整理してください。



注： すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。

モニターをコンピューターに接続する：

- 1 コンピューターの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。
- 2 モニターの DP または HDMI ケーブルをコンピューターにつなぎます。

DisplayPort (DP 対 DP) ケーブルを接続する



HDMI ケーブルを接続する (別売り)

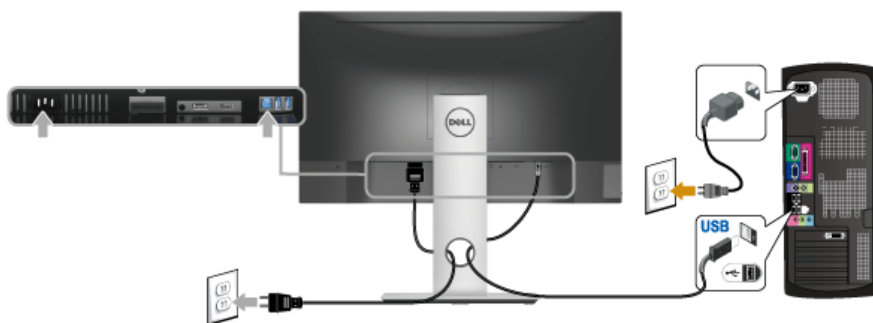


注： 画像は、実例を示す目的で使用されます。コンピューターの外観は変わることがあります。

USB 3.0 ケーブルを接続する

DP/HDMI ケーブルを接続したら、以下の手順に従って USB 3.0 ケーブルをコンピューターに接続し、モニターのセットアップを完了してください。

- 1 アップストリーム USB 3.0 ケーブル（付属のケーブル）をモニターのアップストリームポートに、次にコンピューターの適切な USB 3.0 ポートに接続します（詳細は[底面図](#)を参照してください）。
- 2 USB 3.0 周辺機器をモニターのダウンストリーム USB 3.0 ポートに接続します。
- 3 コンピューターとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。
- 4 モニターおよびコンピューターの電源をオンにします。
モニターに画像が表示されたら、インストールは完了します。画像が表示されない場合は、[ユニバーサルシリアルバス \(USB\) 特有の問題](#)を参照してください。
- 5 モニタースタンドのケーブルホルダーを使ってケーブルを整理してください。



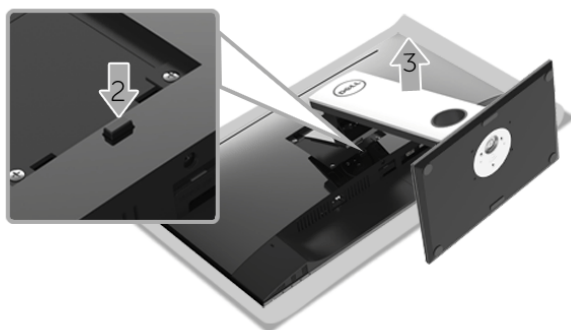
ケーブルを調整する



モニターおよびコンピューターに必要なケーブルすべてを取り付けた後、(ケーブルの取り付けについては、[モニターを接続する](#)を参照してください) 上記のとおり、ケーブル管理スロットを使って、すべてのケーブルを適切に調整します。

モニタースタンドを取り外す

- 注：台を取り外している間に LCD 画面に傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。
- 注：これはスタンド付モニターに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。



スタンドを取り外すには：

- 1 柔らかい布またはクッションの上にモニターを置きます。
- 2 スタンドリリース ボタンを押し下げます。
- 3 スタンドを持ち上げ、モニターから離します。

壁取り付け（別売り）



（ネジの寸法：M4 x 10 mm）。

VESA 互換壁取り付けキットに付いている使用説明書を参照してください。


- 1 モニターのパネルを、安定した平らなテーブルの軟らかい布またはクッションの上に置きます。
- 2 スタンドを外します。
- 3 プラスドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのネジを外します。
- 4 壁取り付けキットのブラケットをモニターに取り付けます。
- 5 壁取り付けキットに付いている使用説明書に従って、壁にモニターを取り付けます。

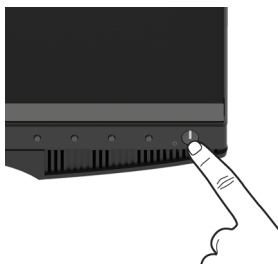


注：3.84 kg の最小重量 / 負荷支持強度を持つ UL 指定の壁取り付けブラケットでのみ使用できます。

モニター の 操作

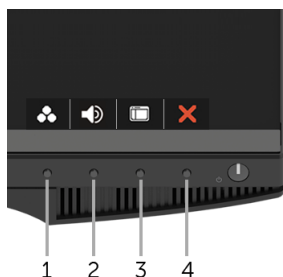
モニターを電源オンにする

 ボタンを押してモニターをオンにします。








前面パネルのコントロールを使う

モニター前面のコントロールボタンを使用して、表示されている画像の特性を調整します。これらのボタンを使用してコントロールを調整するとき、OSD が変更される特性の数値を示します。



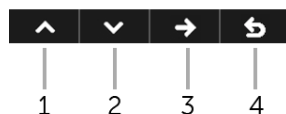
正面パネルのボタンについては、次の表にまとめてあります：





正面パネルボタン	説明
1  ショートカットキー / プリセットモード	プリセット カラー モードのリストから選択する際には、このショートカットを選択してください。 注：この機能は、3D モードまたは ULMB モードでは無効になります。

2	 ショートカットキー / 音量	このボタンを使用し、音量を調整します。最小値は 0 (-) です。最大は 100 (+) です。
3	 メニュー	メニューボタンを使ってオンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSD メニューを選択します。 メニューシステムにアクセスする を参照してください。
4	 終了	このボタンを使ってメインメニューに戻るか、OSD メインメニューを終了します。
5	 電源 (電源ライトインジケータが付いています)	電源ボタンを使ってモニターの電源のオン / オフを切り替えます。 白いライトが点灯しているときには、モニターが完全に機能していることを示しています。白いライトが点滅しているときには、省電力モードに入っていることを示しています。

正面パネルボタン


モニターの正面にあるボタンを押して、画像設定を調整してください。




正面パネルボタン	説明
1  上	「上」ボタンを押すと、OSD メニューのアイテムを調整できます (範囲を広げます)。
2  下	「下」ボタンを押すと、OSD メニューのアイテムを調整できます (範囲を狭めます)。
3  選択	「選択」ボタンを押すと、選択内容を確定します。
4  戻る	「戻る」ボタンを使用すると、前のメニューに戻ります。

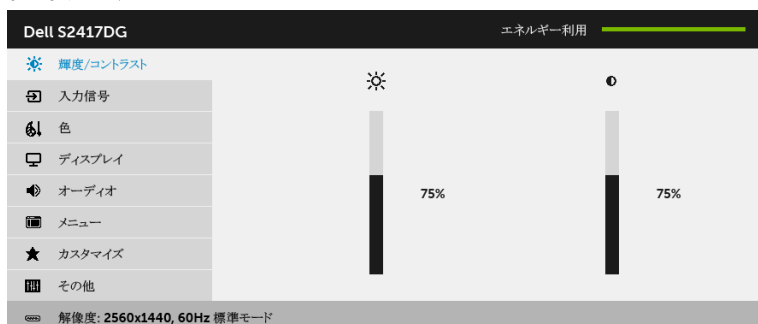
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用










メニューシステムにアクセスする

 **注：**設定を変えてから別のメニューに進んだり OSD メニューを終了したりすると、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してから OSD メニューが消えるのを待っても、変更は保存されます。

- 1  ボタンを押して OSD メニューを起動し、メインメニューを表示します。

デジタル (DP) 入力用のメインメニュー



- 2  および  ボタンを使って、設定オプション間を移動します。あるアイコンから別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライト表示されます。モニターで利用できるすべてのオプションについては、次の表を参照してください。
- 3  ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
- 4  および  ボタンを押して、目的のパラメータを選択します。
- 5  を押すとスライドバーに入り、 および  ボタンを押すとメニューのインジケータに示すように、設定を変更します。
- 6  ボタンを選択すると、メインメニューに戻ります。



輝度 /
コントラスト

このメニューを使って輝度 / コントラスト調整を有効にします。



輝度 輝度は、バックライトの輝度を調整します。

▲ ボタンを押すと輝度が上がり、▼ ボタンを押すと輝度が下がります（最低 0 / 最大 100）。

コントラスト まず輝度を調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。

▲ ボタンをコントラストが上がり、▼ ボタンを押すとコントラストが下がります（最低 0 / 最大 100）。

コントラスト機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。





入力信号

入力ソースメニューを使って、モニターに接続されたさまざまなビデオ信号を選択します。



HDMI HDMI コネクタを使用しているとき、**HDMI** 入力を選択します。

 を押して HDMI 入力ソースを選択します。

DP DisplayPort (DP) コネクタを使用しているとき、**DP** 入力を選択します。 を押して DisplayPort 入力ソースを選択します。



色 色を使って色設定モードを調整します。





注：この機能は、3D モードまたは ULMB モードでは無効になります。

プリセット モード

プリセットモードを選択すると、リストから**標準**、**FPS ゲーム**、**RTS ゲーム**、**RPG ゲーム**、**暖色**、**寒色**、**ユーザーカラー**を選択できます。

- **標準**：モニターのデフォルトの色設定をロードします。これは、デフォルトのプリセットモードです。
- **FPS ゲーム**：ファーストパーソン・シューティング ゲームに適したカラー設定を読み込みます。
- **RTS ゲーム**：リアルタイムストラテジー ゲームに適したカラー設定を読み込みます。
- **RPG ゲーム**：ロールプレイング ゲームに適したカラー設定を読み込みます。
- **暖色**：色温度を増加します。画面は赤 / 黄の色合いで暖かく見えます。
- **寒色**：色温度を減少します。画面は青い色合いで冷たく見えます。
- **ユーザーカラー**：色設定を手動で調整します。

 および  ボタンを使って 3 つの色 (R、G、B) 値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。

色のリセット モニターの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。



ディスプレイ ディスプレイを使って画像を調整します。

Dell S2417DG		エネルギー利用
☼ 輝度/コントラスト	応答時間	通常
☎ 入力信号	ULMB	
🌈 色	ULMB トリミング	
🖥️ ディスプレイ	オーバークロック	
🔊 オーディオ	オーバークロック リフレッシュレート	
📄 メニュー	画面のリセット	
★ カスタマイズ		
☰ その他		
🔍 解像度: 2560x1440, 60Hz 標準モード		



応答時間 応答時間を通常または高速に設定できます。

ULMB ULMB (Ultra Low Motion Blur) は、スピードムービーを鑑賞するとき、モーションブラーを提言させます。グラフィックカードが G-SYNC に対応している場合、NVIDIA Control Panel (NVIDIA コントロール パネル) で Enable G-SYNC (G-SYNC を有効にする) 機能が選択されていないことを確認すると、**ULMB** が自動的に有効になります。

注：この機能は、リフレッシュレートが 85 Hz、100 Hz、120 Hz のときに使用できます。

注：ULMB を有効にすると、ULMB モードの測定が OSD の左下に表示されます。NVIDIA Control Panel (NVIDIA コントロール パネル) で G-SYNC を有効にすると、G-SYNC モードのメッセージが表示されます。お使いのシステムが G-SYNC に対応していない場合は、通常モードのメッセージが表示されます。

ULMB
パルス幅 パネルのバックライトを微調整して、モニターのぼやけを提言させます。▲ または ▼ を使って、音量レベルを「10」から「100」の範囲で調整します。値を下げると、モニターのぼやけと輝度が下がります。

オーバークロック パネルの仕様で指定された値よりも高いリフレッシュレートでモニターを操作できます
注：この機能は、DP (DisplayPort) 入力を使用している場合にのみ使用できます。

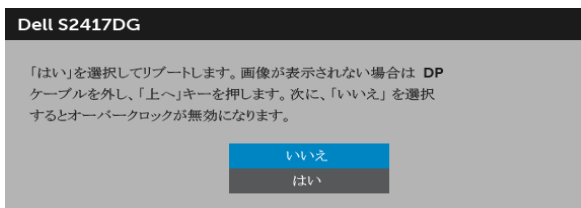
注：オーバークロックを行うと、画面がちらつく場合があります。このような影響を低減するために、**オーバークロック リフレッシュレート**メニューでリフレッシュ データを下げてください。

オーバークロック リフレッシュ レート

この機能はディスプレイのリフレッシュ レートを高めます。

▲ または ▼ を使うと、150 から 165 Hz まで 5 Hz おきに周波数を調整できます。

リフレッシュ レートを指定したら、次のメッセージが表示されます。



注：この機能は、**オーバークロック**が有効な時にしか使用できません。

注：オーバークロックを行うと、画面がちらつく場合があります。このような影響を低減するために、リフレッシュ データを下げてください。

画面の リセット

このオプションを選択して、デフォルトのディスプレイ設定を復元します。



オーディオ



音量

ヘッドフォンの出力音量を確認できます。

▲ または ▼ を使って、音量レベルを 0 から 100 の範囲で調整します。

オーディオの リセット

デフォルトの音設定に戻します。



メニュー

このオプションを選択して、OSD の言語、メニューが画面に表示されている時間など、OSD の設定を調整します。

Dell S2417DG		エネルギー利用
☼ 輝度/コントラスト	言語	日本語
📡 入力信号	透明度	20
🎨 色	タイマー	20 s
🖥️ ディスプレイ	メニューのリセット	
🔊 オーディオ		
📺 メニュー		
★ カスタマイズ		
📄 その他		
🔍 解像度: 2560x1440, 60Hz 標準モード		



言語

OSD ディスプレイを 8 つの**言語**（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語）の 1 つに設定する言語オプション。

透明度

このオプションを選択し、最初 または 2 番目の ボタンを使ってメニュー透明化を変更します（最小： および （最小 0 / 最大 100）。

タイマー

ボタンを最後に押してから OSD が有効になっている時間の長さを設定します。

または を使ってスライダを 5 ~ 60 秒まで、1 秒刻みで調整します。

メニューのリセット

すべての OSD 設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。



カスタマイズ

プリセットモード、**輝度 / コントラスト**、**入力信号**、**音量**の中から機能を選択し、ショートカットキーとして設定することができます。

Dell S2417DG		エネルギー利用
☼ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	プリセットモード
📡 入力信号	ショートカットキー2	音量
🎨 色	カスタマイズのプリセット	
🖥️ ディスプレイ		
🔊 オーディオ		
📺 メニュー		
★ カスタマイズ		
📄 その他		
🔍 解像度: 2560x1440, 60Hz 標準モード		



注： 3D モードまたは ULMB モードでは、**プリセットモード**はショートカットキーとしては設定されません。




その他



省エネ

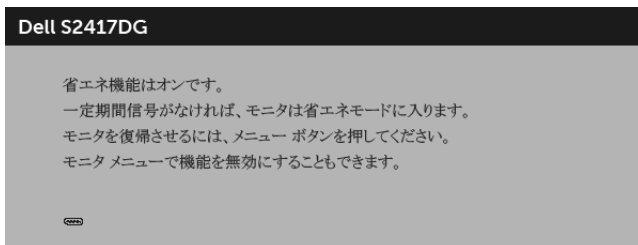
デフォルト設定は**オン**になっており、システムがスリープモードに入るとモニターもスリープモードに入ります。**オフ**を選択すると、モニターはディープスリープに入りません。

注：モニターの正面パネルのボタンをどれでも押すと（ ボタン以外）、ディープスリープに入っているモニターを復帰させる場合があります。

工場リセット すべての設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。

OSD 警告メッセージ

モニターが**省エネ**モードに入ると、次のメッセージが表示されます。



詳細は、[問題を解決する](#)を参照してください。

最大解像度を設定する

モニターの最大解像度を設定するには：

Windows[®] 7、Windows[®] 8、Windows[®] 8.1：

- 1 Windows[®] 8、Windows[®] 8.1 専用です。デスクトップ タイルを選択して、従来のデスクトップに切り替えます。
- 2 デスクトップで右クリック、**画面の解像度**をクリックします。
- 3 画面の解像度のドロップダウン リストをクリックし、**2560 x 1440** を選択します。
- 4 **OK** をクリックします。

Windows[®] 10：

- 1 デスクトップ上を右クリックし、**ディスプレイの設定**をクリックします。
- 2 **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
- 3 **解像度**のドロップダウン リストをクリックし、**2560 x 1440** を選択します。
- 4 **適用**をクリックします。

オプションとして 2560 x 1440 がない場合は、グラフィック ドライバを更新する必要があります。コンピューターによっては、以下の手順のいずれかを完了してください：

Dell デスクトップまたはポータブル コンピューターをご使用の場合：

- <http://www.dell.com/support> に移動し、サービス タグを入力したら、グラフィックス カードの最新ドライバをダウンロードしてください。

Dell 以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

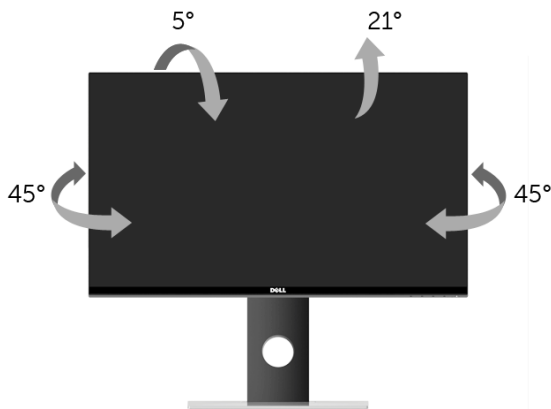
- コンピューターのサポート サイトにアクセスして、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。
- グラフィックス カード ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。

傾け、回転させ、垂直に伸ばす

注：これはスタンド付モニターに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

傾き、旋回

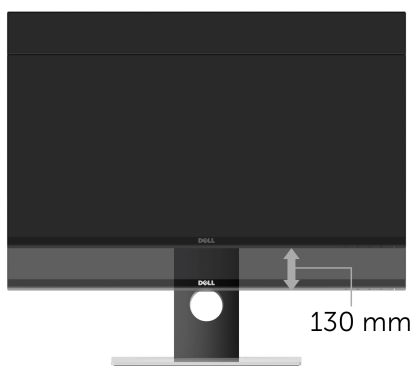
モニターにスタンドを取り付けると、モニターを最も快適な角度に傾斜させたり、向きを変えたりすることができます。



注：モニターを工場から出荷するときは、スタンドを取外します。

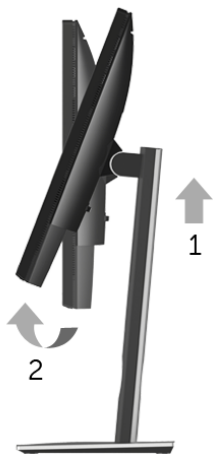
垂直に伸ばす

注：スタンドは、垂直に最大 130 mm 伸ばせます。下の図で、伸ばし方を示します。

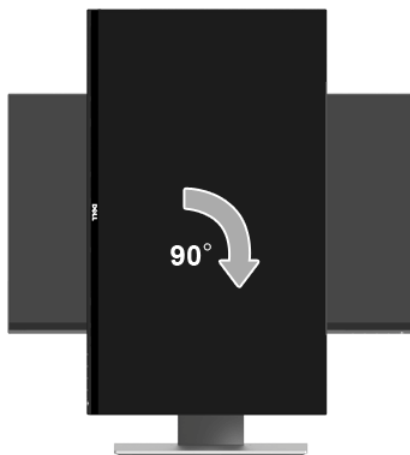


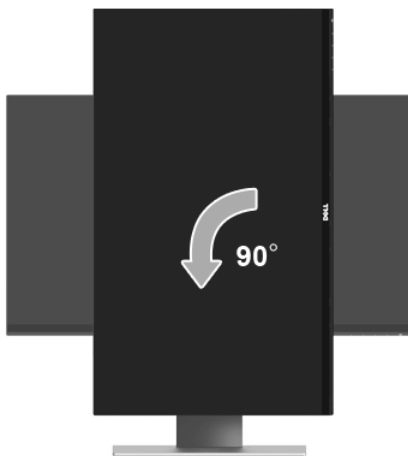
モニターの回転

モニターを回転させる前に、モニターが垂直に拡張している（垂直に伸ばす）か、またはモニターの底部エッジの傾きを避けるために傾けてあるかいずれかになっています。



右回りに回転





- 注：Dell コンピューターで「ディスプレイ回転」機能（横対縦表示）を使用するには、このモニターに含まれていない最新のグラフィックスドライバーが必要です。最新のグラフィックスドライバーをダウンロードして更新するには、www.dell.com/support に移動し、**ビデオドライバーのダウンロードセクション**を参照してください。
- 注：縦表示モードに入っているとき、グラフィックを大量に使用するアプリケーション（3D ゲームなど）でパフォーマンスが落ちることがあります。

システムの「ディスプレイ回転設定」の調整

モニターを回転させた後、以下の手順でシステムの「ディスプレイの回転設定」を調整する必要があります。


- 注：Dell コンピューター以外でモニターを使用している場合、グラフィックスドライバーのウェブサイトまたはお使いのコンピューターの製造元ウェブサイトに進み、オペレーティングシステムの回転についての情報を確認します。

ディスプレイの回転設定を調整するには：

- デスクトップ上で右クリック、**プロパティ**をクリックします。
- 設定** タブを選択し、**詳細設定**をクリックします。
- ATI グラフィックスカードを使っている場合は、**回転**タブを選択して、お気に入りの回転を設定します。
- nVidia グラフィックスカードを使っている場合は、**nVidia** タブをクリックして、左パネルで **NVRotate** を選択し、次にお気に入りの回転を選択します。
- Intel® グラフィックスカードを使っている場合は、**Intel** グラフィックスタブを選択して、**グラフィックス プロパティ**をクリックし、**回転**タブを選択し、次にお気に入りの回転を設定します。

- 注：回転オプションがない場合、または正常に作動しない場合は、www.dell.com/support で、グラフィックスカード用の最新ドライバーをダウンロードしてください。


問題を解決する

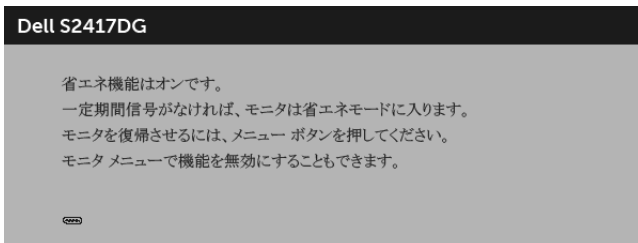
 **警告：** このセクションで手続きをはじめる前に、**安全指示**に従ってください。


自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピューターが適切に接続されていて、モニター スクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください：

- 1 コンピューターとモニター両方の電源をオフにする。
- 2 コンピューターの後ろからビデオ ケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピューターの後ろからデジタルケーブルを外します。
- 3 モニターの電源をオンにする。

 **注：** モニターがビデオ信号を検知できないが正しく作動している場合、画面にダイアログ ボックスが（黒い背景に）表示されます。自己テスト モードでは、電源 LED が白く点滅します。




 **注：** ビデオ ケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。

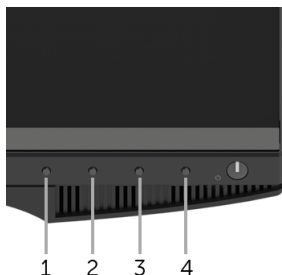
- 4 モニターの電源をオフにして、ビデオ ケーブルを再接続し、次にコンピューターとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニター スクリーンに何も表示されない場合、モニターが適切に機能していないため、ビデオ コントローラーおよびコンピューターをチェックしてください。

内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピューターやビデオカードに固有の問題かを判断します。

 **注：**内蔵の診断は、ビデオケーブルがプラグから抜かれ、モニターが自己テストモードに入っているときのみ、実行できます。



内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います：

- 1 画面がきれいであること（または、画面の表面に塵粒がないこと）を確認します。
- 2 コンピューターの後ろからビデオケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。
- 3 **ボタン 1** を 5 秒間押し続けてください。グレイの画面が表示されます。
- 4 画面に異常がないか、慎重に検査します。
- 5 **ボタン 1** を再び押します。画面の色が赤に変わります。
- 6 ディスプレイに異常がないか、検査します。
- 7 ステップ 5 と 6 を繰り返して、緑、青、黒、白い色の画面についてもディスプレイを検査します。

白い画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、**ボタン 1** を再び押します。内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオカードとコンピューターをチェックしてください。

よくある問題

次の表には、発生する可能性のあるモニターのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます：

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオなし / 電源 LED オフ	画像が表示され ない	<ul style="list-style-type: none">• コンピューターにモニターを接続しているビデオ ケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。• 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。• 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。• 入力信号メニューにより適切な入力ソースが選択されていることを確認してください。
ビデオなし / 電源 LED オン	画像なし、または 輝度がない	<ul style="list-style-type: none">• OSD によって、輝度とコントラストコントロールを増加します。• モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。• ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。• 内蔵診断を実行します。• 入力信号メニューにより適切な入力ソースが選択されていることを確認してください。
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、 ぼやけているか、 または薄れている	<ul style="list-style-type: none">• ビデオ拡張ケーブルを外します。• モニターを工場出荷時設定にリセットします。• ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
ビデオが揺れたり / ずれたりする	画像が波打ったり、 微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none">• モニターを工場出荷時設定にリセットします。• 環境係数をチェックします。• モニターの場所を変えて、他の部屋でテストします。
ピクセルが抜けて いる	LCD スクリーンに 点が入る	<ul style="list-style-type: none">• サイクル電源オン - オフ。• 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーに固有の欠陥です。• Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート (http://www.dell.com/support/monitors) を参照してください。
ドット落ち	LCD スクリーンに 明るい点が入る	<ul style="list-style-type: none">• サイクル電源オン - オフ。• 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーに固有の欠陥です。• Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート (http://www.dell.com/support/monitors) を参照してください。
輝度の問題	画像が薄すぎるか、 明るすぎる	<ul style="list-style-type: none">• モニターを工場出荷時設定にリセットします。• OSD によって、輝度とコントラストコントロールを調整します。

幾何歪曲	スクリーンが正確にセンタリングされていない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。
水平 / 垂直ライン	スクリーンに複数の線が入る	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかを確認します。 • ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 • 内蔵診断を実行します。
同期化の問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テストモードでも入るかどうかを確認します。 • ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 • セーフモードでコンピューターを再起動します。
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	<ul style="list-style-type: none"> • トラブルシューティング手順を実行しないでください。 • 直ちに Dell にご連絡ください。
断続的問題	モニターの誤作動をオンおよびオフ	<ul style="list-style-type: none"> • コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テストモードでも発生するかどうかを確認します。
色が欠けている	画像の色が欠けている	<ul style="list-style-type: none"> • モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 • コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 • ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。
色違い	画像の色が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> • アプリケーションによって、色メニュー OSD のプリセットモードの設定を変更します。 • 色メニュー OSD のユーザーカラーで R/G/B 値を調整してください。 • 内蔵診断を実行します。
長時間モニターに静止画像を表示したために起こる画像の焼き付き	表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> • 使用していないとき、電源管理機能を使って、常にモニターの電源をオフにしてください（詳細については、電源管理モードを参照してください）。 • または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。

製品特有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	<ul style="list-style-type: none">• モニターを工場出荷時設定にリセットします。
正面パネル上のボタンで、モニターを調整できない	OSD がスクリーン上に表示されない	<ul style="list-style-type: none">• モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差し、電源を入れます。
ユーザコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されず、LED が白く点灯	<ul style="list-style-type: none">• 信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピューターが省電力モードに入っていないことを確認します。• 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。• コンピューターまたはビデオプレーヤーを再起動します。
ピクチャが画面全体に表示されない	ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない	<ul style="list-style-type: none">• DVD の異なるビデオ形式により、モニターが全画面で表示できないことがあります。• 内蔵診断を実行します。

ユニバーサルシリアルバス (USB) 特有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
USB インターフェースが作動していない	USB 周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none">• モニターの電源がオンになっているかをチェックします。• アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。• USB 周辺機器 (ダウンストリーム コネクタ) を再接続します。• 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。• コンピューターを再起動します。• 外付けポータブル HDD のような一部の USB デバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピューター システムに直接接続してください。
高速 USB 3.0 インターフェースが遅い	高速 USB 3.0 周辺機器が遅いか、まったく作動しない	<ul style="list-style-type: none">• コンピューターが USB 3.0 対応かどうかをチェックします。• コンピューターの中には、USB 3.0、USB 2.0 と USB 1.1 ポートの両方を搭載しているものもあります。正しい USB ポートを使用されていることを確認してください。• アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。• USB 周辺機器 (ダウンストリーム コネクタ) を再接続します。• コンピューターを再起動します。
ワイヤレス USB 周辺機器は、USB 3.0 デバイスを繋ぐと作動を停止します	ワイヤレス USB 周辺機器は応答が遅くなるか、その周辺機器と受信装置の距離が短くなると作動します	<ul style="list-style-type: none">• USB 3.0 周辺機器とワイヤレス USB 受信装置の距離をあげます。• ワイヤレス USB 受信装置とワイヤレス USB 周辺機器の距離をできるだけ短くしてください。• USB 延長ケーブルを使って、ワイヤレス USB 受信装置をできるだけ USB 3.0 ポートから遠ざけてください。

警告：安全指示



警告： このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります。

安全についての説明は、安全、環境および規制情報 (SERI) をご覧ください。

米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

Dell へのお問い合わせ

米国のお客様の場合、**800-WWW-DELL (800-999-3355)** にお電話ください。



注： インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、または Dell 製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dell では、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービス オプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。

- オンライン テクニカルアシスタンス – www.dell.com/support/monitors
- Dell へのお問い合わせ – www.dell.com/contactdell